

令和5年第1回尾張旭市環境審議会 会議録

1 開催日時

令和5年3月13日（月）

開会 午後1時30分

閉会 午後3時

2 開催場所

尾張旭市役所南庁舎3階 302・303会議室

3 出席委員

岡村 聖、野田 恵美、水谷 豊一、臼井 裕恵、松永 潤、野町 純子、
永井 かよみ、村松 正雄、水野 俊幸、高橋 賢一、水戸部 美保

4 欠席委員

なし

5 傍聴者数

なし

6 その他の出席者

- (1) 事務局（環境課）木戸 雅浩、喜多野 洋行、大谷 健司、山田 能靖、
木船 波留歌
- (2) その他（株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所）宮内 卓也、
合原 収

7 内容（報告事項）

- (1) 令和4年度尾張旭市環境基本計画年次報告について
- (2) 重点取組事項について
- (3) 次期環境基本計画策定に係る現状把握及び現行計画の振り返りについて
- (4) 自然環境基礎調査の結果について

8 会議の要旨

事務局（課長）	定刻となりましたので、ただいまから「令和5年第1回尾張旭市環境審議会」を開催させていただきます。 私、環境課長の木戸でございます。よろしく申し上げます。 開催に先立ちまして、本日の資料の確認をさせていただきます。 本日は、あらかじめ送付させていただいた資料と、「尾張旭
---------	---

	<p>市環境基本計画【中間見直し版】」の冊子をお持ちいただくようお願いしましたが、もしお持ちでない場合は、こちらで御用意しておりますので、お申し出ください。</p> <p>本日は、委員11名全員の御出席をいただいております。尾張旭市環境審議会規則第3条第2項の規定より、会議は有効に成立しておりますので、まずもって御報告いたします。</p> <p>また、本日事務局の後方には、前回の審議会に引き続き、次期環境基本計画の策定支援に係る受託業者である株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所の宮内様と合原様が同席しておりますので御承知おきください。</p> <p>それでは、早速ですが、議事に移らせていただきます。本日の報告事項は、4件です。昨年11月に御審議いただきました「令和4年度環境基本計画年次報告書について」と、「重点取組事項について」、「次期環境基本計画の策定に係る状況把握及び現行計画の振り返りについて」、「自然環境基礎調査の結果について」でございます。</p> <p>会の進行は、当審議会の議長であります岡村会長にお願いしたいと思います。岡村会長、よろしく申し上げます。</p>
議長	<p>皆さんこんにちは。本日は御多忙のところ、御出席いただきまして大変ありがとうございます。</p> <p>さて、ただいま説明がありましたとおり、本日は「報告事項」が4件、事務局より提出されております。</p> <p>前回のような「諮問」に対する「答申」について審議する場ではなく、事務局からの報告事項に対して御意見を頂戴する場、皆さんからの様々なアイデアを出していただく会でございますので、ざっくばらんに気軽な形で意見交換などができればと考えておりますので、よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、はじめに「令和4年度環境基本計画年次報告書について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（環境施策係長）	<p>こちらは、前回の審議会でお示しし、内容について委員の皆様にご審議いただきました。その際、「実施している生物多様性の保全に係る調査について記載した方がよい。」との御意見をいただきましたので、「自然環境基礎調査について記載」する一部変更を行い、修正後の年次報告書は、12月下旬に委員の皆様へ、郵送にてお送りいたしました。</p> <p>この年次報告書は、今年1月4日から2月3日まで市ホームページへ掲載したほか、主要公共施設に配置し、市民の方から</p>

	<p>取組に対する御意見や感想、アイデア等の募集を実施しました。</p> <p>本日は、市民の方から御意見等があれば、その御意見に対する市の考え方について審議する予定でしたが、御意見はございませんでしたので、その御報告のみとさせていただきます。</p> <p>意見募集期間における御意見はございませんでしたが、当審議会委員の皆様から頂戴する御意見や、環境課へ直接お寄せいただく御意見等について、今後の環境施策、取組の改善につなげて参りたいと考えております。説明は以上です。</p>
議長	<p>ただいま事務局から、「令和4年度環境基本計画年次報告書について」の報告がありました。</p> <p>今年度は、年次報告書に対する御意見等の提出はなかったとのことでした。事務局の説明にもありましたとおり、年次報告書に限らず、市民の方から環境に関する御意見等があった場合は、市の施策の参考としていただくとともに、委員の皆さんに当たっては、引き続きお気づきになったことなどがあれば、当審議会の場合でも是非御発言いただきたいと思っております。</p> <p>報告事項(1) 令和4年度環境基本計画年次報告書について、何か御意見等ございますでしょうか。</p>
各委員	(意見無し)
議長	<p>それでは、次の報告事項に移りたいと思っております。報告事項の(2)「重点取組事項について」、事務局から説明願います。</p>
事務局（環境施策係長）	<p>「資料1」を御覧ください。この重点取組事項は、毎年、当審議会へと報告しており、毎回、実施に当たってのアドバイスなどをいただいているところです。今回は、令和4年度の実績と令和5年度の実績について報告いたします。</p> <p>なお、令和5年度の実績となる「来年度の予算」は、現在市議会において審議中であり、まだその実施は確定しておりません。このため、先日発表された来年度予算の概要等に基づき、資料を作成しております。</p> <p>また、予算編成時に、市長選挙を控えていたため、「骨格予算」として編成されております。「骨格予算」とは、首長の改選を控えていることなどから政策的な判断が難しい等の事由により、基本的に新規の施策等を見送り、政策的な経費を極力抑え、義務的経費を中心に編成された一会計年度を通じた予算を言い、慣用的に「骨格予算」と呼ばれています。この場合、次の議会で補正予算として骨格予算に計上されなかった政策的な</p>

	<p>経費が加えられ、実質的な当初予算を編成するのが一般的です。</p> <p>その点を御了承いただき、内容に対し御助言などをいただければと思います。詳細については、担当から説明させていただきます。</p>
<p>事務局（環境施策係担当）</p>	<p>「資料1」は、環境基本計画の施策の体系に基づき、重点取組事項をまとめております。</p> <p>資料の左側が「環境基本計画の施策の体系」で、5つの「分野別目標」と、14の「施策」、そして39の「みんなの取り組みの区分」を掲載しております。中央から右側に、令和4年度及び令和5年度の主な重点取組事項を、「分野別目標」の区分ごとにまとめております。</p> <p>令和4年度の実績から説明いたします。資料中央の列を御覧ください。分量が多いため、特徴的なものをピックアップしながら説明させていただきます。</p> <p>まず、分野別目標の2「ごみのないまちづくり」に関連する事業として、1点目、「次期一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の策定に着手しました。」としております。一般廃棄物処理基本計画は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、本市におけるごみの減量・資源化を推進し、市民の利便性向上を図るため、策定するものです。現行の計画の計画期間が令和5年度までのため、令和4年度から2か年で策定することとし、令和4年度は、市民アンケートや事業者ヒアリングの実施、課題抽出を行いました。その結果などは、循環型社会推進会議及び廃棄物減量等推進審議会にて報告、御意見をいただくなどし、計画策定に向けた資料作成等を行いました。</p> <p>続いて、分野別目標の3「地域で地球を考えるまちづくり」に関連する事業として、1点目、「市内3か所の公民館で空調設備を更新し、施設の長寿命化、省エネルギー化及び温室効果ガスの排出削減を図りました。」としております。中央公民館、三郷公民館、藤池公民館の3館で、設置から20年以上経過し老朽化した空調設備を更新し、利用者が施設を快適に利用できるだけでなく、省エネルギーかつ温室効果ガスの排出削減につなげる環境を整備しました。</p> <p>続いて、分野別目標の5「暮らしやすい快適なまちづくり」に関連する事業として、1点目「安全・安心・快適な道路環境整備として、ガードパイプの設置や路面標示を設置しました。」としております。周辺に東中学校、西山保育園、前の上</p>

公園、商業施設があり、子どもをはじめ多くの方が利用する市道南原山下井1号線において、ガードパイプと路面標示の設置による交通安全対策を実施し、道路環境の整備を行いました。

以上が、令和4年度の主な重点取組の説明です。

続いて、令和5年度の重点取組事項について説明いたします。資料の右端の列を御覧ください。

まず、分野別目標の2「ごみのないまちづくり」に関連する事業として、2点目、「ペットボトルの水平リサイクル事業に取り組みます。」としております。現在、市が分別収集する使用済みペットボトルは、容器包装リサイクル法の規定による指定法人への引渡しを行っています。ここでは、ペットボトルがボトルに再生されるのは3割程度であり、また、1回リサイクルするとその後は焼却処分することとなります。昨今の情勢変化を踏まえ、循環型社会や脱炭素社会の実現に寄与するため、飲料メーカー「サントリーホールディングス株式会社」と提携し、ペットボトルから再度ペットボトルに再生する「ボトル to ボトル」という水平リサイクル事業に取り組みます。この水平リサイクルは、資源を繰り返し利用でき、新たに石油由来原料からペットボトルを作るのに比べてCO₂を約60%削減できるメリットがあるほか、ペットボトルの再生先が明確に「見える化」されることで、市民のリサイクル意識の向上が期待されます。

続いて、分野別目標の3「地域で地球を考えるまちづくり」に関連する事業として、1点目、「自治会・町内会管理の防犯灯のLED化を推進します。」としております。電気料金高騰の影響を受けている自治会・町内会の経済的負担を軽減するため、自治会・町内会が管理する防犯灯のLED化への支援を強化することを目的に、自治会・町内会管理の防犯灯を蛍光灯からLED灯へ変更する器具取替に対して補助を行うものです。令和5年4月から令和6年3月までの間、1灯当たり上限3万円、補助率10/10の補助金を実施します。自治会・町内会が負担している防犯灯の電気料金を削減するとともに、防犯灯のLED化100%を目指し、温室効果ガス削減に貢献します。

続いて、同じく分野別目標の3「地域で地球を考えるまちづくり」に関連する事業として、3点目、「市内事業者の省エネ設備への転換を支援します。」としております。こちらも、物価高騰等の影響を受ける市内事業者の経済的負担を軽減するため、市内事業所で使用する各種設備を省エネ設備へ更新する場

	<p>合に、その費用を補助する省エネ設備更新補助金を実施します。2月20日から3月3日までに申請のあった、市内に事業所を持つ小規模企業者、中小企業者、市内に本店又は本社のある大企業で、市内の事業所で事業に用いている設備を、電力・ガス・水などの消費量がより少ない設備に更新する場合、対象経費の75%、上限50万円の補助金を実施します。</p> <p>以上が、令和5年度の主な重点取組の説明です。</p> <p>これらの取組を進めることにより、環境基本計画に掲げる各種施策の推進へとつなげて参りたいと考えておりますが、より効果的な内容とするため、委員の皆様のご豊富な知識や御経験を踏まえ、是非アドバイス等をいただけると幸いです。</p> <p>説明は以上です。</p>
議長	<p>ただいま事務局から、「重点取組事項について」の報告がありました。</p> <p>これらの事業を実施するにあたり、皆さんのこれまでの御経験や、お勤め先での実際の取り組み事項などを参考に、何かアドバイスなどがありましたら、是非とも御発言いただきたいと思っております。</p> <p>事業所から御参加いただいている委員から、事業所で取り組まれている事例などがあれば御紹介いただきたいと思っております。</p> <p>野町委員、いかがでしょうか。</p>
野町委員	<p>事業所としては、照明のLED化や空調設備の更新を実施しています。再生可能エネルギーの導入には至っていない状況です。</p> <p>ペットボトルは分別して廃棄するよう努めているところですが、市の水平リサイクルの事例は良い取組だと感じたため、参考にしたいと思っております。</p>
議長	<p>エネルギーについては、なかなか目に見えるものではありませんが、委員の皆様それぞれ御認識をお持ちだと思います。あるいは緑に関する事柄とか、何か御意見があれば是非御発言いただきたいと思っております。</p>
水野委員	<p>ペットボトルは、専用の回収ボックスがあり、キャップやラベルをはずして捨てることになっています。家の近くの回収ボックスを見ても、キャップやラベルがついたままとなっているのは1割程度で、市民の分別意識が徹底していると感じます。</p> <p>しかし、一部ではあるものの、プラスチックごみの袋に入れて出す方がいるのも現状です。市としては、ホームページなどで周知に努めているところだと思いますが、もう少し定期的に</p>

	<p>PRしてはどうでしょうか。</p> <p>また、最近の広報誌では、記事ごとに二次元コードが付いているのを目にしますが、ごみ関係で二次元コードが付いていることはあまりないと感じました。ごみについても、二次元コードを活用してはどうでしょうか。</p>
事務局（環境施策係担当）	<p>広報誌は、紙面の都合上掲載できる情報が少なく、情報が多い場合は、広報誌には見出しなどのみを掲載し、詳細についてはホームページを御覧いただくよう二次元コードで誘導する作りになっています。</p> <p>ごみ関係で二次元コードが付いていないのは、紙面上でお知らせしたい内容が完結しているためと考えますが、委員の御提案のとおり、二次元コードを活用することで市民の皆様がより情報を得やすくなることも考えられますので、参考とさせていただきます。</p>
野田委員	<p>学校からの視点で申し上げますと、子どもたちが知ることによってその保護者へも周知される効果があることや、今の子どもたちが将来の大人になることを踏まえると、子どもたちの意識を少しずつ変えていくことが大事だと考えます。</p> <p>ただ、学校も既に授業等で余力が十分とは言えないため、環境課と学校が連携して取り組めると良いと思います。</p> <p>例えば、小学3年生では「尾張旭市について考えよう」をテーマにした時間があったり、4年生では環境学習、5・6年生では家庭科の授業でSDGsや家庭でのごみの捨て方を学習しています。今年度、市の企画課が本校へ来て、子どもたちと「まちづくり」を考える取組を実施した事例もあります。</p> <p>学校で子どもたちの取組や学習を見てもらえると、ヒントがあるのではないのでしょうか。</p>
議長	<p>コロナの状況も落ち着いてきて、そうした活動もしやすくなっていくことと思います。是非御検討いただきたいと思えます。そのほか御意見はいかがでしょうか。</p>
水谷委員	<p>森林公園内の施設は昭和40年代に建設されたもので、老朽化が進んでいる状況です。県有林事務所では、次年度長寿命化工事を実施し、ほぼ全ての照明をLED化する予定です。</p>
議長	<p>御意見ありがとうございました。それでは、ただいまの御意見やアドバイスなどを踏まえながら、鋭意取り組んでもらいたいと思えます。なお、それぞれの事業の実施に当たっては、委員の皆さんにもお世話になる機会があるかと思えますので、何とぞ御助力くださるようお願いいたします。</p>

	<p>それでは続いて、報告事項の(3)「次期環境基本計画策定に係る現状把握及び現行計画の振り返りについて」に移りたいと思います。事務局から説明願います。</p>
事務局（環境施策係長）	<p>前回の審議会では、昨年9月から10月にかけて行った、計画の基礎資料となる市民等への意識調査の結果について御報告いたしました。本日は、そのほか計画の基礎資料として、本市の環境に関するあらゆる現状をまとめたものと、現行計画の「市の取組」を各分野施策ごとに振り返りを実施しましたので、その結果について、報告いたします。</p> <p>現行計画の振り返りについては、よろしければ、「尾張旭市環境基本計画【中間見直し版】」冊子記載の取組と照らし合わせながら御覧ください。</p> <p>内容については、本日同席しております、株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所の合原様より「資料2」及び「資料3」を用いて説明いただきます。</p>
(株)ジャパン総研合原	<p>(現状把握及び現行計画の振り返りについて説明)</p>
議長	<p>ただいま、「次期環境基本計画策定に係る現状把握及び現行計画の振り返りについて」の報告がありました。</p> <p>この内容について、御意見や御質問、またアドバイス等がありましたら、御発言いただきたいと思っております。</p>
水野委員	<p>資料2の33ページ、名鉄瀬戸線と市営バスの利用者等が令和2年度に減少しているのは、コロナの影響でしょうか。</p>
事務局（環境施策係長）	<p>コロナの影響によるものです。</p>
水谷委員	<p>資料2、32ページに「87.2%が改良済み」とありますが、どの道路・路線を改良したことを指しているのでしょうか。</p>
事務局（環境施策係長）	<p>都市計画道路のうち、整備された道路のことを指します。 (※ 都市計画道路 ⇒ 市道)</p>
水谷委員	<p>資料3、5ページの「長池のマネナシ」は、「マメナシ」の誤りではないでしょうか。</p>
事務局（環境施策係長）	<p>失礼いたしました。正しくは「マメナシ」です。</p>
議長	<p>それでは次の報告事項に移りたいと思います。報告事項(4)「自然環境基礎調査の結果について」、事務局から説明願います。</p>

事務局（環境施策係長）	<p>こちら、前回の審議会で、自然環境基礎調査の実態調査の概要について報告したところですが、調査結果がまとまりましたので御報告いたします。</p>
事務局（環境保全係担当）	<p>前回の審議会でも御説明したとおり、自然環境基礎調査を昨年度から2か年で実施しており、報告書の形で案を作成しましたので、この場を借りて委員の皆様へ報告させていただきます。</p> <p>本調査は前回平成12年度に実施していますが、20年以上経過しており、外来生物の繁殖など、生態系の変化も昨今著しいことから、現状把握するため、四季ごとに現地調査を行いました。</p> <p>報告書は、第一章の目的、第二章の文献調査や市民団体、有識者へのヒアリング調査を行った事前調査の結果、第三章の現地調査の結果、第四章のまとめ、そして、資料編という構成となっています。</p> <p>それぞれの詳細の説明は割愛させていただきますが、第三章の3-41ページからA3印刷されている部分が、今回の文献調査、目撃情報、現地調査により確認された種の一覧になっています。</p> <p>ページを飛ばして、第四章の4-4ページを御覧ください。こちらが、今回調査をした結果、見えてきた課題を挙げています。ため池等の自然の維持、希少生物の生息環境の維持、外来種の増加、地域特性を生かした生態系の保全の4つを課題として掲げています。</p> <p>本調査は、先に述べました通り、前回調査から相当時間経過しているため、時点修正を行うことも目的ではございますが、生物多様性地域戦略、言わば、これからの自然環境に関する戦略を策定するための基礎資料とするためでもあります。これら課題を基に、本市に見合った形で地域戦略を作成していきたいと思っております。</p> <p>簡単に報告書について説明させていただきましたが、より良い報告書とするため、報告書の最終修正にあたり、御意見をいただければ幸いです。説明は以上です。</p>
議長	<p>ただいま事務局から、「自然環境基礎調査の結果について」、報告がありました。</p> <p>この内容について、御意見や御質問、またアドバイス等がありましたら、御発言いただきたいと思います。</p>
村松委員	<p>3-41ページの、「今回調査で確認された種一覧」に「ア</p>

	スヒカズラ」がありますが、どの文献を使っているのでしょうか。
事務局（環境保全係担当）	個別文献は今お答え出来ませんが、文献一覧は、2-6、2-7ページに掲載しています。
村松委員	2-6、2-7ページ掲載の文献には、「アスヒカズラ」の掲載があるものは無いと思われます。平成12年の市域自然環境基礎調査報告書に「アスヒカズラ」が記載されているため、ここから引用しているという理解でよいでしょうか。 この場合、文献一覧に平成12年の市域自然環境基礎調査報告書は含めないのでしょうか。
事務局（課長補佐）	今すぐにお答えができないため、確認し改めて回答させていただきます。
水野委員	今回配布された報告書を拝見し、報告書としては良いと思われました。こうした内容を、市民に知ってもらう・PRすることも必要ではないでしょうか。 先月市役所のロビーで所属する団体のパネル展示を実施した際に、矢田川散歩道のパンフレットを30部程置いたところ数日で無くなり、自然に対して興味のある市民の方がいらっしゃるのだと感じた出来事がありました。 例えばスカイワードあさひや維摩池などのスポットで、二次元コードを活用してその場所をPRする情報発信の仕組みができたなら良いのではと考えます。
高橋委員	水野委員のおっしゃるとおり、スマートフォンなどを活用して、若年層に自分の住んでいるところを認識してもらうことが一番大切だと思います。そうしなければ、市の発展はないと考えます。 せっかく作った報告書も、若手の人々に認識させなければ、興味のある高齢者層が読んで終わってしまいます。 また、現状を「〇〇%減少」と結果だけで終わらせるのではなく、「なぜ減少したのか」など細かい原因究明・分析を行い、結果と原因を分かりやすく整理し、青少年に配信していくことが必要だと私は考えます。
事務局（環境保全係担当）	先ほどお話しのありました文献調査についてですが、2-6、2-7ページは前回調査時の文献を掲載しており、今回調査で収集した文献は、【資料編】の34ページの一覧になります。
村松委員	この一覧の文献だけでは、報告書で挙げられている種類数の確認は困難と思われます。

事務局（環境係担当）	一度確認させていただきます。
村松委員	<p>おそらく、平成12年の市域自然環境基礎調査報告書に「アスヒカズラ」の記載があるため、そのまま掲載しているのだと思われませんが、実際には市内には存在しません。平成12年の市域自然環境基礎調査報告書の時も、その前の資料に載っていたものをそのまま引用しているようでした。</p> <p>こうした引用の仕方の積み重ねで、今回の報告書のデータが出来上がっているため、これを一般に公開することは、非常に問題だと危惧しています。</p> <p>私は、長年各市町村の植物種を集めて実際に生息している植物を確認する活動を行っています。このようなデータが公開されると、事実と相違があることとなります。</p> <p>ほかにも、【資料編】の16ページに、「レッドデータブックあいち2020」のデータが掲載されていますが、このデータはメッシュデータであるため近隣市の植物も対象となってしまいます。それよりも、尾張旭市にあったものをきちんと確認することが重要だと考えます。</p> <p>その他気になった部分は後ほどお伝えしたいと思います。</p>
事務局（環境係担当）	ありがとうございます。
議長	<p>そのほか御意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、ただいまの御意見やアドバイスなどを踏まえながら、生物多様地域戦略の策定に鋭意取り組んでもらいたいと思います。</p> <p>報告事項は以上ですが、事務局から何かございますか。</p>
事務局（課長）	<p>子どもたちへのPRや二次元コードの活用など、参考となる御意見を頂戴しましたので、今後研究を進めて参りたいと思います。</p> <p>また、村松委員には自然環境基礎調査報告書の作成段階においても御協力いただきましたが、引き続き精査に御協力くださるようお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、「2 報告事項」を終了し、「3 その他」に移ります。</p> <p>事務局から何かございますか。</p>
事務局（課長）	長時間にわたり貴重な御意見を賜りまして、誠にありがとうございました。最後に1点、次年度の審議会について説明いたします。

	<p>当審議会は、例年、年2回程度開催して参りましたが、次年度は御存知のとおり環境基本計画の策定を予定しております。計画策定に当たり、内容の検討や素案策定等の際には、委員の皆様にご審議いただきたいと考えております。このため、次年度は、3回程度の開催を予定しております。御多忙のところ恐れ入りますが、何卒御協力くださるようお願いいたします。詳細な日程については、その都度御案内させていただきます。</p> <p>事務局からは、以上です。</p>
議長	<p>ただいま事務局から説明がありましたとおり、環境基本計画策定のため、来年の3月までに3回の開催が予定されているとのことです。皆さんお忙しい中かと思いますが、御協力くださるようお願いいたします。</p> <p>その他、委員の皆さんから何かございますか。</p>
各委員	(意見なし)
議長	<p>それでは、これをもちまして、令和5年第1回尾張旭市環境審議会を閉会といたします。皆さん長時間にわたり大変お疲れ様でした。</p>